

# 第 52 回鹿児島県高等学校新人テニス競技大会

## (第 44 回全国選抜九州地区予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟・鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会・鹿児島県テニス協会  
鹿児島市教育委員会・南九州市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟テニス競技専門部
- 4 期 日 令和 3 年 10 月 16 日 (土) ~10 月 20 日 (水) 雨天順延 10 月 21 日 (木) 予備日  
午前 9 時 00 分開会
- 5 会 場 メイン会場 県立鴨池庭球場  
サブ会場 知覧テニスの森公園 (男子 3 日目まで予定)
- 6 競技規定 鹿児島県高体連テニス競技専門部ルールによる。
- 7 参加制限 〈団体戦〉  
(1) 各校男女別各 1 チームとし、5 ポイント制、または、3 ポイント制のいずれかに出場できる。  
(2) 5 ポイント制については、監督 1 名・選手 7 名以上 9 名以内とする。  
3 ポイント制については、監督 1 名・選手 2 名以上 6 名以内とする。  
〈個人戦〉各校 シングルス 6 名・ダブルス 4 組以内
- 8 競技方法 ○団体戦  
《5 ポイント制》 ※ 全国選抜高校テニス大会九州地区大会予選を兼ねる。  
(1) トーナメント方式で行う。  
(2) 第 3 代表・第 2 代表決定戦を行う。  
但し、優勝したチームに SF で負けたチームが、第 3 決定戦で負けた場合は第 2 決定戦は実施しない。  
(3) 団体戦のエントリーは実力順であること。また試合順序は、S1・D1・S2・D2・S3 の順に行う。オーダーは、必ずシングルス・ダブルスとも実力順に作成すること。  
(ダブルスの順序は、シングルスランキングを足して、数の少ない方を No.1 とする。同数の場合は、ランキング上位者を含む方を No.1 とする。シングルスとダブルスの選手の重複は認めない。)  
(4) 初戦以外はポイント決定後打ち切り。2R まで 6 ゲーム先取。SF・F は 8 ゲームプロセット、他は 1 セットマッチとする。  
《3 ポイント制》  
(1) 対戦方法 (トーナメント方式かリーグ戦方式) ・ゲーム数は参加数で決定する。  
(2) 総体方式の D・S1・S2 の順に行う。  
○個人戦  
(1) トーナメント方式で行う。  
(2) 単：32 決まで 6 ゲーム先取、16 決までは 1 セットマッチ、準決勝・決勝 8 ゲームプロセットとする。  
複：32 決まで 6 ゲーム先取、QF まで 1 セットマッチ、準決勝・決勝 8 ゲームプロセットとする。  
(3) 日程・ゲーム数は参加数及び天候により変更もありうる。
- 9 引率・監督  
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第 22 条の 2 に示された者) も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。  
  
【参考】引率が認められている職員とは、教頭・教諭・助教諭・栄養教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。但し、自習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

- 1 正規職員であること
  - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
  - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- (2) 監督、コーチ等は学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。  
但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

## 10 参加資格

- (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生で1・2年生に限る。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（「合同チーム参加届け」を提出）
- (5) 離島における特別支援学校高等部支援教室（以下「支援教室」という。）とその設置高等学校（以下「設置校」という。）は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。  
（「合同チーム参加届け」を提出）
  - ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
  - イ 合同チームの勝ち上がりは認めない。
- (6) 転校・転籍後6か月未満の者は、参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）  
但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の許可があれば、この限りでない。（「大会出場許可申請書」を提出）
- (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) その他の事項については、上位大会要項に準ずる。
- (9) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。

## 11 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

### (1) 申込方法

- ① 高体連テニス専門部Webより参加申込用のデータをダウンロードする。  
（すでに、総体申込時に使用しているデータがある場合は、そのデータを使用する）  
送信先アドレス [shinjin@kg-tennis-div.sakura.ne.jp](mailto:shinjin@kg-tennis-div.sakura.ne.jp)  
送信データ送付後の確認先  
高体連テニス専門部ホームページ <http://kg-tennis-div.sakura.ne.jp>  
高体連テニス専門部 専門委員長 藺牟田圭 080-3187-0008 でお問い合わせ。
- ② 参加申込書の書式に従って選手情報を入力したのちにプリントアウト
- ③ プリントアウトした参加申込書を当該学校長の責任において所定の参加申込書（女子は右肩上を切り取る）を2部作成（1部は写しでも可）10月1日（金）午後4時30分まで必着で申し込むこと。（封筒に競技名を朱記すること）
- ④ 参加申込書のデータを高体連テニス専門部に10月1日（金）午後4時30分までにメール送信もおこなうこと。  
※ 申込書とメールの内容に相違がないよう注意すること。申込書とメールに相違があった場合には、申込書の通りとして取り扱う。

(2) 申込先

鹿児島市谷山中央8丁目4番1号(〒891-0141)

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL 099-268-8391)

(3) 参加申込書提出後、出場を辞退しなければならなくなった場合は、大会出場辞退届を速やかに提出する。

12 組 合 せ

令和2年10月5日(火) 午前9時から県立鴨池庭球場クラブハウス会議室において抽選を行う。

日程・仮ドロー及び諸連絡は、県高体連テニス専門部ホームページに掲載する。

<http://kg-tennis-div.sakura.ne.jp>

14 表 彰

団体・個人ともに第3位まで表彰する。(ベスト4まで)

13 そ の 他

(1) 上下ともテニスウェア・テニスシューズとする。(高体連指定・色は自由)

(2) 個人戦は、補欠を認めない。

(3) 選手は、学校名が必ずわかるようにゼッケンを右胸につけること。(個人戦も同様)

(4) 使用ボールは、男女共ウイルソンエクストラ・デューティーとする。

(5) メールのみでは受付けないので注意すること。